

あんじょう 市議会だより

第6号

平成24年8月1日
(2012年)

6月定例会



クールビズで開かれた6月定例会の様子

市議会もクールビズを実践しています（5～9月）



公式七夕ボロシャツを着用して開かれた市議会だより編集委員会の様子

6月定例会のあらまし

平成24年第2回安城市議会定例会を6月8日～26日に開催しました。「助安城都市農業振興協会の経営状況の報告」など11案件の報告を受け、また、提出された「平成24年度安城市一般会計補正予算」など9議案を原案どおり可決し、諮問案1件を異議ない旨答申しました。また、提出された請願1件と陳情1件は、採択となりました。11日・12日の一般質問では、10人の議員が市政の各方面にわたり質問しました。

本会議の詳しい内容は、市公式ウェブサイトの「市議会のページ」または8月下旬から市役所市政情報コーナー、中央図書館に設置する「会議録」をご覧ください。

目次

- 2 主な議案
- 3 主な議案質疑
委員会の審査
議案等の審議結果
- 4 一般質問のあらまし
- 6 全員協議会・委員会の主な活動状況
- 7 海外調査報告
- 8 9月定例会の開催予定ほか

主な議案

平成24年度6月補正予算2億4100万円余を追加

新たに必要となった事業などに一般会計で2億4100万円余を追加しました。歳出の主な内容は次のとおりです。

- 一般会計
民生費 2800万円余増
児童クラブ事業(文山児童クラブ)
商工費 2億円増
企業再投資促進事業補助金
消防費 1300万円増
東部広域消防非常備消防事務

財安城都市農業振興協会の経営状況

デンパークを経営する財安城都市農業振興協会の平成23年度の経営状況が、次のとおり報告されました。

- 入園者数 43万2789人(前年度比91・6%)
平成23年度決算
収入 6億5910万円余
支出 6億6440万円余

とみどりのまちづくり事業費、施設など管理事業費など
平成24年度予算 7億1430万円余



デンパーク

市土地開発公社の経営状況

市土地開発公社の平成23年度事業報告・決算および平成24年度事業計画などが、次のとおり報告されました。

- 平成23年度事業・決算の内容
取得した用地 安城南明治土地区画整理事業、保健センター駐車場用地取得事業など5事業で、面積5360平方メートル
取得価格 7億6060万円余
売却した用地 安城南明治土地区画整理事業、市道桜井赤松線(東工区)道路改良工事など6事業で、面積4450平方メートル
平成24年度事業計画
取得計画 安城南明治土地区画整理事業、安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業

地区画整理事業などの用地8970平方メートル
売却計画 市道御幸本町8号線用地取得事業、安城南明治土地区画整理事業などの用地4460平方メートル

三河安城駐車場(株)の経営状況

新幹線三河安城駅北口前で「MAパーク」を運営している三河安城駐車場(株)の経営状況が、次のとおり報告されました。

- 第18期(平成23年度)
売上高 1億930万円余(前年度比100・6%)
営業費用 1億1470万円余
借地料、減価償却費、業務委託費、租税公課、水道光熱費など
営業利益 マイナス540万円余
営業外収益 2140万円余
補助金および雑収入
営業外費用 580万円余
経常利益 1010万円余

第19期(平成24年度)

市場調査を定期的に実施し、販売促進活動などを進めます。売上高は1億620万円余、税引き後純利益は50万円余を予定しています。

中小企業振興基本条例の制定

中小企業の振興に関する施策を

総合的に推進するものです。中小企業の振興に係る市・中小企業者・大企業者の役割や、施策の基本方針を規定しています。

人権擁護委員の推薦

9月30日(日)で任期満了となる榎原真由美氏の後任に、引き続き同氏を推薦することについて、異議ない旨答申しました。

PPP交渉参加に反対する意見書を提出

国民の命や暮らし、農業や食料、地域経済の崩壊につながりかねないPPPへの交渉参加を行わないことを国へ要望するものです。記名投票で採決した結果、賛成多数で可決しました。

請願の審議結果

PPP交渉参加反対に関する意見書の提出を求める請願(記名投票)で採決した結果、賛成多数で採択

陳情の審議結果

中心市街地拠点整備事業に関する陳情(採択)

主な議案質疑

中小企業振興基本条例

条例案では、実施状況の公表や市議会への報告義務を規定していないが、市の考えは、

答 これまでも決算時における行政報告書などで報告している。今後も機会あるごとに報告させてもらいたい。

問 条例制定後、市内企業の受注機会、参入機会を増大していくことについて、市の考えは、

答 経営基盤の強化、事業の継続を図ることも基本方針で規定している。市内企業の受注機会、参入機会の増大も振興施策の一つとして考えている。

一般会計補正予算/産業空洞化対策事業

補助率は10%以内、補助金額は最大10億円となっている。予算は2億円しか計上していないが、不足した場合はどうするのか、

委員会の審査

市民交流センター

平成25年度からの新たな指定

Table with columns for proposal number, description, result, and council member votes. Includes items like 'Tax ordinance amendment' and 'PPP negotiation participation'.

※議案名と会派名は、一部省略して記載しています。(共産党⇒日本共産党安城市議員団 公明党⇒公明党安城市議員団)
※記名投票の詳細は、市公式ウェブサイト「市議会のページ」内の「会議の結果」または「会議録」(8月下旬から設置)でご覧いただけます。

一般質問のあらまし

質問と答弁の一部を要約して、質問順に掲載しています。



代表・一般質問の録画を視聴できます

代表・一般質問の録画映像をインターネットで配信しています(過去2年分)。「市議会のページ」の「議会映像 ネット配信」から視聴できます。

9月定例会の一般質問の様子は、一般質問終了後、おおよそ2週間後からご覧いただけます。

市議会のページ⇒⇒⇒
<http://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/gikai/index.html>

中心市街地拠点整備事業の整備方針と駐車場計画について



安政会 柳 秀久 議員

問 旧更生病院跡地に計画されている拠点施設は、新図書館を核に多目的交流スペースなどの公共施設、民間施設、交流広場などで構成されると聞いている。施設と駐車場の整備方針について聞きたい。

答 官民連携事業は、地域のにぎわい創出や活性化の観点からも有効な手法と考えている。民間の資金やノウハウを活用して公共施設を整備・運営するPFI方式や、定期借地権方式などが想定される。今後、施設の詳細な導入機能や規模を整理でき次第、事業方式を決定したい。駐車場は、拠点施設内で約300台必要と想定している。

市役所東側臨時駐車場については、区画整理事業に伴い、駐車台数が減少するため、立体駐車場などによる整備の検討と、拠点施設との一体的な活用を視野に入れた検討が必要と考えている。



中心市街地交流広場

自転車ネットワーク整備事業



市政クラブ 松尾 学樹 議員

問 大東住吉線整備の車道舗装工事は、いつまでに行われるのか。

答 遅くとも今年9月末までに完成できるように努める。安全対策としては、今年度は生活道路との交差部の路面を赤くカラー舗装していく。



下水道の接続率

問 現在の接続率と接続率向上に向けた市の取り組みは。

答 接続率は、人口比率で今年3月末時点では86・4%である。接続率向上に向けては、臨時職員2名による戸別訪問と年1回文書を送付することで早期の接続をお願いしている。

エコサイクルシティ計画



新政みどり 大屋 明仁 議員

問 市民の自転車利用の現状と目標値は。

答 昨年度に市民アンケートをした結果、「日常生活の移動手段として、ほかの交通手段と比べ自転車を利用する回数が多い」と回答した人の割合は平成18年と変わらず19%であった。残念ながら現時点では目標値である24%を達成していない。引き続き啓発を行うが、インセンティブの付与などが今後の検討課題の一つであると考えている。

問 計画では市民全員で自転車に親しむ日「エコサイクルデー」を制定するとしているが、取り組み状況は。

答 市職員の率先行動としては、毎月3日、19日をエコサイクルデーとして自転車通勤を促進している。市民を対象としたものは、今のところ定めていない。毎月1回程度行うことが理想だが、まずは毎年1回程度の制定を目指し検討していく。



被災地のがれき処理について



安政会 鈴木 浩 議員

問 東日本大震災は今なお多くの方々を苦しめている。復興に向かっていく中、足かせになっっている一つが大量に発生した震災がれきである。安全基準が明確となり安全なものなら受け入れるという姿勢が大事かと思うが、市の考えを聞きたい。

答 県市長会の会長という立場から、震災がれきの処理についての勉強会を開催し、環境省および愛知県から現状を聞くとともに、市長会で必要な調査研究、情報の共有を図るための研究会も設置した。

被災地の復旧、復興への支援は日本全体で支えていかなければならないという気持ちに変わりはなく、協力できることはしていきたい。しかし、最終処分場の目処が立っていないことや、風評被害を心配する声もあることから、西三河南部の6市で共同して対処していきたい。



震災がれき

子ども医療費の自己負担導入



日本共産党安城市議員 宮川 金彦 議員

問 昨年8月の事業仕分けで、子ども医療費助成事業は、「要改善」という判定結果が出された。市の「今後の取り組み」では、自己負担の導入の是非を判断し、導入の理由を聞きたい。

答 中学生の子ども医療費自己負担無料化後、受診率の増加傾向が見られる。安易な受診が医療費の増加や医療現場へ影響を与えている。県の福祉医療制度の見直しの動向などを踏まえ、平成25年度以降に一部自己負担の導入の是非を判断していく。

古井町で交通死亡事故

問 今年4月、古井町の市道交差点で74歳の女性が交通事故で死亡した。以前から地元市民から対策を求める声が寄せられ、私も市に要望してきたが。

答 事故の対応として、運転者の注意を喚起する白線(ドットライン)を東西に総延長122m、9月までに施工する。



事故現場

自主防災組織の備蓄品は



市政クラブ 杉山 朗 議員

問 自主防災組織が所有している備蓄品や必要資機材などのリストを、市では把握しているのか。また、災害時における市の災害対策本部による総括・管理体制は。

答 最新の備蓄品の実数は把握しておらず、今後、在庫を管理するように取り組んでいく。災害時には、災害対策本部と各避難所間で被害状況、避難所情報、物資要請などの連絡を取り、緊急性・重要度を判断して対応する。また、近隣の自主防災組織同士が連携できるように啓発をしていく。

窓口サービスの利便性向上

問 住民票などの証明書をコンビニなどで交付するサービスはできないか。また、市でバスポートの発行サービスをできないか。

答 証明書の発行は、行革の一環で導入に向け研究し、バスポートの発給は、課題を整理し調査していく。



自殺予防対策



新社会 石川 翼 議員

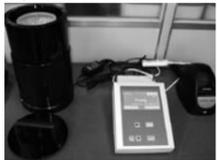
問 市内の19歳以下の自殺者数は、10年で8人である。「自分はなんなのか」とアイデンティティクライシスに陥ることも10代では珍しくない。メンタル的側面の強い若者の自殺を予防する対策は。

答 市内の全中学校にスクールカウンセラーを配置し、教育センターでは「心の電話相談」を行っている。このほか、保健センターで、電話、面談、メールによる「思春期保健相談」を受け付けるなど、さまざまな方策を講じている。

放射線量測定器の使用

問 学校給食の食材の放射線検査は、青果物などを対象とするとのことだが、肉や魚も同等の措置をとるべきではないか。

答 厚生労働省の示した17都県で生産収穫された青果物などを検査対象とするが、肉や魚は、放射線の検査証明書が添付されたものを選択するなどの対応をする。



検査機器



日本共産党安城市議員団
かかやいこう
深谷恵子議員

小中学校図書館に司書の配置を

問 学校に司書教諭がいても、多忙で図書業務に専念できない。校長会も「司書教諭補助」を要望している。早急に学校司書の配置を。

答 今後、学校司書の配置を含め、学校図書館の充実を検討する。

成人用肺炎球菌ワクチンに助成を

問 肺炎は、日本人の死因第4位で、75歳を超えると急激に増加する。後期高齢者医療広域連合の補助事業活用も含め、本市も助成を。

答 県内34市町村で実施しているが、西三河9市では未実施である。国の動向を注視し、方針を見定め、たうえで取り組んでいく予定。

介護報酬改定の内容徹底を

問 4月の報酬改定以降、生活援助時間の縮小による対応が、厚労省の見解と異なる実態がある。各事業者に周知徹底を。

答 ケアマネジャー部会で周知してきたが、再度、部会や訪問介護事業所などに周知する。

*建設常任委員会

●6月18日 第2回定例会で審査を託された陳情1件と工事請負契約の締結など2議案を審査し、陳情は採択とし、議案は原案どおり可決しました。

*議会運営委員会

●5月2日/6月1日・21日 第1回臨時会/第2回定例会の議事運営を協議しました。

*議会改革検討委員会

●6月1日 議長から委員の委嘱がされ、議員定数の削減について諮問を受けました。

●6月21日 議員定数の削減について協議しました。



長田委員長から武田委員に
近藤議長から武田委員に
手渡しした。

*議会基本条例策定特別委員会

●4月27日/6月25日 ワーキンググループを開き(6日間)、各条項について協議しました。

●6月26日 ワーキンググループの検討結果の報告を受け、各条項について協議しました。

*エネルギー政策特別委員会

●6月18日 今年度の活動計画などについて協議しました。



公明党安城市議員団
ほうふくようじ
法福洋子議員

防災担当部局への女性の配置

問 女性の意見を取り入れるため、防災担当部局に女性の配置を。

答 平成22・23年度に防災危機管理課に女性職員を配属し、女性の視点で避難所運営のあり方や防災訓練などを改善した。被災者の心のケアの集いに参加し、好評を得た。女性の意見を取り入れられるよう適材適所の配置に努めていく。

子どもの読書推進について

問 子どもが親しむ学校図書館の整備のため、学校司書の配置を。

答 学校司書の配置を含めた学校図書館の充実の検討を進めていく。

問 赤ちゃんと両親に絵本を贈るブックスタートのスケジュールは、

答 赤ちゃん向け絵本と「新美南吉絵本大賞」の大賞作品を絵本にしたものの2冊を配布する。配布開始は、平成25年8月から、対象は、平成25年4月2日以降に生まれた市民とする予定。



海外調査報告

●調査日 5月22/29日

●調査目的 中心市街地への新図書館建設に向けた、アメリカ西海岸の先進事例を調査するため。

報告者



徳慶
野場議員



喜隆
今井議員

■アメリカの公共図書館は市民の頼りになる場所

アメリカの図書館は、日本の図書館のイメージである、静かに本を読む所、読みたい本を探しに行く所というような、本好きのための図書館のイメージとは少し異なっていた。例えば、日々の生活の中で何か困ったことがあったら図書館に行つて解決したり、子どもたちが図書館で宿題を教えてもらえるサービスがあったり、職を求める市民が就職活動の支援を受けられるだけでなく、履歴書の書き方や、PCの使い方も教えてくれる。まさに生きていくうえで頼りになる存在であった。

■中央館と分館の役割分担が明確

一つの図書館ネットワークで構築されている範囲全体を、センタ



新政みどり
かみやまかずあき
神谷昌宏議員

市制100年に向けた経営戦略ビジョン

問 今年迎えた市制施行60周年の節目に当たり、さらに長期的視点に立った100周年に向けて、どのような発展を本市は目指していくのか。

答 市民が求める社会の将来像を認識・共有し、市民が幸福を実感し、いきいきと暮らしていけることを目指し、地域の特性を生かした施策を進めていく。

市独自のエコカー購入補助制度の検討

問 現在国が行っているエコカー補助が終了するタイミングで、近隣市同様の市独自の補助制度を新たに検討する考えはないか。

答 今年3月まで実施した環境対応車購入支援事業により一定の成果を上げ、終了したと考えている。環境に特化した対策としては、電気自動車やプラグインハイブリッド車などの購入補助が考えられるが、夏場の電力供給の状況が懸念されるので現段階では考えていない。

ステムセンターが中心に管理し、一括して地域の分館へ最新情報や、本などに関して集約したデータを発信していた。中央館と分館では、役割は全く違っており、中央館が情報の拠点であれば、分館は地域密着型の公民館的機能と言える。多いところでは利用者が1日当たり1000人を超える分館もあり驚いた。さらに、郊外のショッピングセンターの中にも分館があり、誰でも入りやすい図書館の姿を作り上げていたことも参考になった。また、個々の図書館では、利用者向けにフェイスブックやツイッターを使い、リアルタイムに情報発信もしていた。



シアトル公共図書館

■図書館司書が充実

アメリカの図書館には、本を知り尽くした優秀な司書が配置されており、利用者からのさまざまな質問や要望に答えていた。また、中学校、高校には必ず専任司書がいて、ここでは本だけでなくIT

全員協議会・委員会の主な活動状況

*全員協議会

●6月7日 (社)安城市社会福祉協議会と(財)安城市農産振興協会(アンパーク)の平成23年度事業および決算について報告を受け、質疑をしました。

*総務企画常任委員会

●6月21日 第2回定例会で審査を託された一般会計補正予算など3議案を審査し、原案どおり可決しました。

*経済福祉常任委員会

●6月6日 部会を開き、(社)安城市社会福祉協議会と(財)安城市農産振興協会(アンパーク)の平成23年度事業および決算について報告を受け、質疑をしました。

●6月20日 第2回定例会で審査を託された請願1件と中小企業振興基本条例の制定など2議案を審査し、請願は採択とし、議案は原案どおり可決しました。

*市民文教常任委員会

●6月19日 第2回定例会で審査を託された一般会計補正予算など3議案を審査し、原案どおり可決しました。

にも力を入れていたのが印象的だった。小学校でも約半分の学校に専任司書がいるとのことであった。

■電子書籍についての現状

アメリカでは、今後、ほとんどの書籍は電子化されると予想されているが、現在の電子書籍の普及状況は、日本とさほど変わらない。図書館での利用方法の統一化などについて、全米図書館協会と出版社とで議論を重ねている最中とのことだった。

■全11カ所の図書館関係施設を調査した所感

アメリカの図書館は、利用動機に応えた多様なサービスを実現し、常に市民ニーズに応じて、変化し続けていた。時代の要請に合わせて成長してきたアメリカの図書館は、行政がやりたい、やり易いことを提供するのではなく、市民が求めるもの、市民の役に立つものを提供してきたことで、市民から期待と信頼を得てきたのだと感じた。

安城市においても、こうした精神をしっかりと今回の調査の教訓として生かしていかななくてはならないと感じた。
※報告書の詳細は、市公式ウェブサイトに「市議会のページ」の「行政調査報告書」でご覧いただけます。

中心市街地拠点施設整備促進
委員会を設置

「中心市街地拠点施設整備プロジェクトチーム」に代わり、小規模で迅速に意思決定できる組織を設置しました。この委員会では、議長からの諮問を受け、中心市街地拠点整備事業について、会派の代表が協議や意見調整をし、議会の意思をまとめ上げ、市長に提言していきます。

(◎)委員長 (○)副委員長

◎坂部隆志／○野場慶徳／○今井隆喜／石川 翼／大屋明仁／深津忠男／神谷清隆／永田敦史



近藤議長から坂部委員長へ諮問書を手渡しました

議会を傍聴しませんか

- ・本会議や委員会での審査の様子は、当日、議会の受付で氏名と住所を記入するだけで傍聴できます。
- ・手話通訳や要約筆記も可能です。(傍聴予定日の5日前までにお申し込みください)

9月定例会の開催予定

- 9月3日(月) 開会
- 4日(火) 一般質問
- 5日(水) 一般質問
- 6日(木) (一般質問予備日)※
- 7日(金) 議案質疑・決算特別委員会
- 11日(火) 建設常任委員会・決算特別委員会分科会
- 12日(水) 市民文教常任委員会・決算特別委員会分科会
- 13日(木) 経済福祉常任委員会・決算特別委員会分科会
- 14日(金) 総務企画常任委員会・決算特別委員会分科会
- 20日(木) 決算特別委員会
- 25日(火) 閉会

- 請願・陳情の提出締切りは8月24日(金)です。
- 各会議の開催時刻は、午前10時の予定です。
- 決算特別委員会分科会は、いずれも各常任委員会の終了後の開催となります。

※一般質問予備日に開催する場合は、市公式ウェブサイト「市議会のページ」の「会議の開催予定」でお知らせします。



市制施行60周年
記念事業

子ども議会を開催します

とき：8月21日(火) 午前9時～12時
場所：本会議場

市内8中学校の生徒24人が、「環境首都をめざす安城市」と「安城市の将来」をテーマに、希望・理想を交えて幅広く質問やアイデアの提言をします。



ケーブルテレビの録画放映

9月4日(火)・5日(水)・6日(木)(※)の一般質問の様子が、キャッチネットワーク107チャンネルで録画放映されます。

[放映日] 4日収録分⇒5日(水)午後6時
5日収録分⇒7日(金)午後6時
6日収録分⇒24日(月)午後6時(※)

※24日は会議が開催された場合のみ放映

市議会だより編集委員会

◎=委員長 ○=副委員長

◎坂部隆志 ○杉山 朗
法福洋子 石川 翼 松尾学樹 鈴木 浩
二村 守 辻山秀文 今井隆喜 深谷恵子

本号から1年間、私たちが担当します。市民の皆さまに、市議会の活動などをわかりやすくお伝えしていきます。

ご意見・ご感想をお寄せください。

【発行者】安城市議会 【編集者】市議会だより編集委員会 【宛先・問い合わせ】安城市議会事務局
〒446-8501 安城市桜町18番23号 Tel. 71-2252 Fax. 77-8200 Eメール:giji@city.anjo.aichi.jp